

祇園小学校 校長だより（第5号）

平成30年5月2日

「清心」

文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

マダニ感染症にご注意を

本日の長崎新聞に掲載されていましたが、佐世保市保健所はマダニによる感染症への注意を呼びかけています。市内では、4月にマダニが媒介する日本紅斑熱に2人がかかっています。マダニ類が媒介する感染症には重篤化すると死亡する恐れがある病気もあるそうです。草むらに入る場合には、虫よけスプレーの使用や、首にタオルを巻いたり、シャツの袖口や裾を手袋や長靴に入れるなどの工夫が必要との記載もありました。不用意に草むらへ入らないよう、ご家庭でもご注意ください。

夏休みの登校日について

夏休みの登校日を次のとおりに考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

8月 9日（木）…長崎市に原爆が投下された日に伴う県民祈りの日

8月21日（火）…9月からの登校に備えて

夏休み中ですので欠席の取扱いとはなりません。ご家庭の用などで登校しない場合は学校へご連絡ください。

ゴミを捨てるのも人、ゴミを拾うのも人

朝の登校指導の帰りにゴミを拾いながら学校へ帰る場合がありますが、タバコの吸い殻を始めたくさんのゴミが落ちています。コンビニの周辺にもたくさん落ちています。ゴミをゴミ箱へ捨てたり、持ち帰るなどの心の余裕がないことを寂しく思います。誰もが同じようにゴミを捨てるとうなるのか、拾う人がいないでそのまま放置しておくとうなるのかや、拾っている人の腰をかがめ手を汚している姿を想像してほしいと感じています。

新公園では、お菓子の食べかすを子どもがそのまま放置して帰ったのではないかとこの情報もあります。大人も子どももゴミ問題について真剣に考え直したいものです。

祇園歴史の旅（その4）「祇園緑の少年団」

平成4年3月25日、光園小学校の5・6年生17名で緑の少年団が結団されました。その後、緑に親しむ活動などを行いながら、現在は30名の団員で活動しています。ちなみに長崎県には27団、約750名、全国には約3600団、33万名の団、団員がいるそうです。毎月の清掃活動や花の苗植え、環境学習会などの活動が評価され、本年4月1日の市政施行記念式典において、祇園緑の少年団は、「善行功労」（市民の模範となる善行者）表彰を受賞されました。創設以来指導なさっている小林団長さんご指導のもと、今後も充実・発展していくことを願っています。